

インド ムンバイ市 スワディーン・シャトリヤ行政長官演説  
(2010年10月18日)

横浜市長、横浜副市長、横浜市会の議長、副議長、また、横浜市会の議員の皆様方、姉妹都市のマニラ、バンクーバー、オデッサ市の代表の方々、ご来賓の皆様、ご列席の皆様、私にとりまして、今回横浜市会において、演説をさせていただくことは、たいへん光栄であり、誇りに思います。私は、ムンバイ行政長官のスワディーン・シャトリヤと申します。

ムンバイと横浜市の姉妹都市の提携が締結されたのが、1965年のことでもあります。本日この提携45周年を記念いたしまして、祝うことができますことは、たいへんな喜びでございます。

横浜市は、ムンバイ市で著名な植物園と動物園であります、ウィー・ジャジマタ・ボスレー・ウディアンを整備におきまして、横浜市は資金援助を提供していただきました。その返礼といたしまして、ムンバイは、1985年に、象2頭を贈呈させていただきました。横浜の金沢動物園に寄贈いたしました。また1998年には、ムンバイ市は、ガビアルワニ2頭を野毛山動物園に贈呈させていただきました。2005年には、7月26日ムンバイで豪雨が降り、壊滅的な洪水が起きました。その際には、横浜市は、救援のために資金援助の貢献をしていただきました。

今回、横浜市に訪問させていただきますのは、初めてのことで、昨日参りました。横浜市に参りますと、市長及びこの市会の議長や議員の皆様からたいへん温かくおもてなしを受けまして、本当にアットホームに感じました。横浜市はたいへん美しいという印象であります。美しい海岸と、そして、清潔で緑の多い環境に恵まれていると思います。また、多くのインド人が横浜市に住んでおり、そして、いろいろな貿易や事業に携わっております。

昨日は横浜の国際フェスティバルに参加させていただきました。そして、ここでは、いろいろなインドの品物を売っている屋台も出ておりましたし、インドの文化についての説明もありました。横浜のディワリ・フェスティバルにも参加させていただきました。ムンバイ及びインド全体でもディワリというのは重要なお祝いで、これは光のお祭りと言われております。その善が悪に勝利をしたというお祭りであります。また、今回は横浜の山下公園におきましては、たいへん美しいインド水塔があるということを発見いたしました。これは1939年に設立されたということでありまして、このインド水塔は1923年の地震におきまして犠牲になったインド人の追悼であるというふうに伺っております。また、この国際フェスティバルにおきまして、横浜商業高校では、非常に珍しい写真が展示してありました。その中で、インドの有名な哲学者、また聖人であり、スワミ

・ヴィヴェーカーナンダの写真がございました。これは1893年に訪問した際の写真であります。また、有名なラビンドラナート・タゴール、詩人であり、また、文学者でありますタゴールが訪問した際の写真もございました。横浜という市は、このような歴史的な関係を大事にし、そしてその記録も残しておられるということでもありますので、私はこの素晴らしいインドとそれから横浜との間の友好関係を、今後とも続けていきたいというふうに思っております。

横浜とムンバイには共通点がございます。最も重要な共通点といたしましては、両者ともが港湾都市として、港として発展してきたということです。最近、横浜市は、横浜港開港150周年を迎えられました。ムンバイの港は、ムンバイ市にとって何世紀にもわたり、ライフラインとしての役目を果たしてまいりました。そして、横浜もムンバイも貿易、工業、そして商業が最も重要な産業となっております。何百万人もの人達が職を求めて都市にやってきますし、そしてこれら両市は職を求めてやってくる若者に、大きな機会を与えています。そして両者ともが、先進で近代的なアプローチをとっており、そして、経済の自由化とグローバル化を活用しているわけです。これらは、今、世界でも広まっています。

横浜の人口は365万人でございますが、ムンバイの人口は2001年の人口統計によりますと、1200万人となっております。10年ごとに私どもはこうした人口統計をとっておりまして、今回は2011年に発表されます。そして、現在の推定では、ムンバイの現在の人口は1400万人ぐらいではないかと言われております。急速な都市化が起こり、適切なインフラを、増大する人口のために、どのように整備したらよいか、特に、買いやすい住宅、つまり、中産階級のための住宅を用意することがますます難しくなっておりますし、公共の交通機関、安全な飲料水、保健及び教育施設の整備、こういった課題を抱えておりまして、対応していかなければなりません。ムンバイ市におきまして、私どもは、いくつかの高架道路を建設することで、交通の問題に対応しようと思いたしました。また、最近、バンドラーからウォーリーへの海上高速道路が完成しております。最近のことです。地下鉄、そしてモノレールの建設プロジェクトが、今現在実行中です。また、買いやすい住宅のためにいくつかの計画が行われておりますし、また、ミドル・バイタルナ・ダムを建設することで、より安全な飲料水をムンバイ市民に提供しようと思っております。

私の意見では、この横浜とムンバイとの姉妹都市提携は、文化、社会活動による交流だけではなく、貿易、工業、そして商業といった面においても、強化されていくものと思います。私たちは、これらすべての活動を推進する必要があります。手を携えてそして課題に直面していくことが求められます。私は、ムンバイ市民及び市行政当局を代表いたしまして、横浜市民の皆様にご挨拶を申し上げます。また、横浜市長に対しまして、この歴史的に重要なイベントを開催

してくださったこと、そしてまた、私をご招聘くださいましたこと、市会で演説する機会を与えてくださいましたことに対して、心よりのお礼を申し上げます。